

読んでほしいな

ティーンズコーナー 新着図書5月

新しく入った本の中から
ピックアップして紹介します



これが目じるし↑

【色でよみとく心理学 本当の性格がわかる未来が変わる】

ポーポー・ポロダクション/著 日本文芸社

「薄いピンク(繊細で優しい)×黄色(好奇心旺盛でユニーク)」 「水色(創造的かつ分析的)×紫(創造的かつ感覚的)」など、2つの色の組み合わせから自分の性格傾向を深掘りしよう! 色の力を利用して、自分の心と向き合い、好きなことの方角性を見つける糸口にできるかも。

【11ミリのふたつ星 視能訓練士野宮恭一】 砥上裕将/著 講談社

視能訓練士として着実に力をつけていく野宮恭一はある日、世界を立体的に見ることができない4歳の少女・灯と出会う。限られた時間の中で灯の訓練を重ねるうち、弱視の小学生や糖尿病網膜症の漫画家など、さまざまな悩みを抱えた人々に出会う。心温まる短編集。

【なんで人は青を作ったの? 青色の歴史を探る旅】

谷口陽子, 高橋香里/著 クレメンス・メッツラー/画 新泉社

顔料に使えるような青色の石(鉱物)は自然にはほとんど存在しないため、古代から人類は様々な工夫をして「青」を作ってきた。銅やお酢、ウシの血など、簡単に手に入る材料から高価な青を作り出した、人類のあくなき探究の旅に出かけよう。

【オリオンは静かに詠う】 村崎なぎこ/著 小学館

重度の難聴である咲季は、ろう学校に通う高校1年生。ショッキングな出来事があった帰り道に入ったカフェのオーナー・陽子に誘われるまま競技かるたを体験し……。ろう学校の生徒と共に、手話通訳のために競技かるた大会に出場したという記事から着想を得て生まれた本作。オリオン座のようにそれぞれの人生が輝くラストは、読者の心にいつまでも煌めきます。

新しく入った本を check!



中高生のためのページ「そふいYA(やー)！」



柏崎市立図書館蔵書検索「新着資料から探す」

